

Takasago

社協だより



主な内容

- P2 ご存知ですか?
あなたのまちの福祉委員
- P5 ぶらっと楽・らく講座を
開催いたします
- P7 ボランティア団体紹介
～カネカ労働組合高砂支部～
- P11 まちの子育てひろばに
遊びにきませんか

平成20年9月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1 福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



みんなで築こう・活力ある長寿社会 9月15日は「老人の日」

9月15日から21日は「老人週間」です。

～仲間と集い、高齢者の元気な姿を示す日(週間)にしましょう～

④ 生きがい対応型デイサービスセンター行事



▲地域出前型茶話会“荒井”



▲囲碁ボーラ大会

④ 老人クラブ連合会の活動



▲ 第9回老人クラブ輪投げ大会 ▲



今から

超高齢社会をのりきるために

私たちの手で、みんなで支え合

現在、高砂市の高齢化率は19.4%となっています。そして7年後の平成27年には約25%、つまり4人に1人が65歳以上の高齢者という世界のどの国も経験したことのない超高齢社会に突入すると予測されています。

こうした超高齢社会を迎えるために、私たちは何ができるでしょうか？

もちろん行政が果たすべき役割も多くありますが、私たち住民が担うべき役割も大きいと思います。“遠くの親戚より近くの他人”という言葉があるように、同じ地域で暮らす者同士だからこそわかり合えること、助け合えることが数多くあるはずです。

お互いにちょっとしたおもいやりで、助け合い・見守りのネットワークを広げていきましょう。

社協では、自治会単位で設置している小地域福祉部会という組織で、福祉委員(※)や民生委員児童委員、自治会役員等が中心メンバーとなって、住民と一緒に福祉活動を展開しています。

(※)福祉委員についてはP2を参照ください。

平成20年度 小地域福祉部会活動推進事業の指定部会が決まりました！

活動推進指定部会（指定期間は20・21年度）

※これから積極的に活動を進めていこうとする部会が対象

高砂 …… 第7 舟根 …… 西之町
荒井 …… 蓬池 阿弥陀 …… 中所
伊保 …… 三ノ島 北浜 …… 西浜

フォローアップ部会

※活動の下地ができ、さらに活動をひろげようとする部会が対象

高砂 …… 第2、第5 舟根 …… 東之町、北之町
荒井 …… 東本町 米田 …… 神爪、東神爪
伊保 …… 中島 阿弥陀 …… 阿弥陀東
北浜 …… 北脇、牛谷



ふれあいいきいきサロン推進部会

※ふれあいいきいきサロンを年6回以上開催する部会が対象

高砂 …… 第1、第3
荒井 …… 小松原、緑丘
伊保 …… 伊保東部、伊保中部、伊保西部、伊保南部、今市、梅井、古沼
中筋 …… 薬師、中筋西、中筋1丁目、春日野町、春日野団地
舟根 …… 南之町
米田 …… 米田、米田新、古新、塩市、島、米田団地、高砂アーバン、美保里、中島3丁目
阿弥陀 …… 西下台、阿弥陀南、北池
北浜 …… 牛谷団地、牛谷東



えるまちをつくっていきましょう

ご存知ですか？あなたのまちの福祉委員

～福祉委員は福祉のまちづくりの推進役です～

隣近所のお付き合いが薄れてきている今の時代は意識的に福祉に関心のある町をつくっていかなければなりません。そのためには、どうしても中心となって動いてくれる人が必要です。

地域には民生委員児童委員が配置され、地域の中で福祉課題を抱えている人の援助活動を行っています。しかし、民生委員児童委員1人の受け持ち範囲が、およそ200世帯という広範囲にわたっており、現実的には福祉課題を抱える人の個別援助的な活動が中心になります。小地域福祉活動



活動は福祉のまちづくり活動ですから、福祉に関心のある町をつくっていくという意識的な取り組みが必要です。そのためには、民生委員児童委員を含んだ住民全体で取り組んでいくことが求められます。高砂市社協では、福祉のまちづくりをリーダー的に推進してくれる人を自治会長から推薦いただき、「福祉委員」という名称で委嘱しています。福祉委員には民生委員児童委員をはじめ、自治会や婦人会、老人クラブの役員等各種団体に所属している方や、福祉やまちづくりに関心のある方になっていただいているいます。



～困ったことがあれば福祉委員にご相談を～

身近な福祉の相談役として

まず「どこに相談したらいいんやろ？」と悩むことが多いと思います。そんな時、身近な地域の福祉委員に気軽にご相談をしてみてください。

援護が必要な方と専門機関との橋渡し役として

状況によっては専門機関の関わりが必要なことがあります。そんな時は福祉委員が専門機関との橋渡し役をし、適切な支援ができるよう努めます。

地域で援護が必要な方の見守り役として

おひとり暮らしや病気がちな方、家にこもりがちな方等に対して、日常生活の中で気にかけながら見守りをしています。時には友愛訪問を行い、状況把握にも努めています。

福祉のまちづくりの世話役として

「高齢者のつどい」や「ふれあいいきいきサロン」「三世代交流」などを、同じ地域の福祉委員とともに開催し、住民同士のふれあいの場を設けたりしています。

この福祉委員制度を支えていただくのは住民の皆様です。どうか福祉委員へのご理解とご協力をお願いします。また、小地域福祉活動への積極的なご参加もよろしくお願いいたします。



介護者のつどい

「介護のこと、おひとりで悩んでいませんか？」

地域包括支援センターでは現在、介護をしている人、介護に関心のある人などを対象に

- 介護知識、技術の提供
- 介護・医療・福祉サービス活用への支援
- 市民のみなさんへの介護や福祉についての啓発
- 介護者のリフレッシュを図ること

を目的として、介護・医療・福祉に関する様々な内容を学ぶ機会を設けました。

今年度は、年間計4回(9月、11月、1月、3月)開催します。

9月、11月の内容は以下のとおりです。

第1回目

日 時：9月19日(金)
13:30～15:00
場 所：高砂市福祉保健センター
3階集会室
テーマ：頑張り過ぎない介護
内 容：「笑顔とコミュニケーション」
講 師：三遊亭 楽団治 氏
参加費：無料
定 員：50名
締 切：9月11日(金)

第2回目

日 時：11月21日(金)
13:30～15:00
場 所：高砂市福祉保健センター
3階会議室1
テーマ：介護者の方のリフレッシュ
内 容：風呂敷づくり
講 師：あそびの工房 もくもく屋
田川 雅規 氏
材料費：500円
定 員：25名
締 切：11月14日(金)

みんなのご参加、
お待ちしております！！



■申込み・問合せ先■

高砂市地域包括支援センター
TEL:079-443-3723

ぶらつと楽・らく講座を開催いたします



からだも気持ちも
“らくらく”に!!

*平成20年度はモデル的に市内8カ所で開催予定
(1地区1カ所)

いつまでも元気に自分の足で歩きたい。元気で在宅生活を送りたい。その為には日頃から体力・気力が衰えないような努力が大切です。「それはわかっているけどどうしたらいいの?」と言う方はたくさんいらっしゃると思います。

そこで、高砂市地域包括支援センターでは介護予防の一環として講座を開催いたします。

高砂市鍼灸マッサージ師会より講師をお招きし、「楽しく体操」、「経絡ストレッチ」の内容を予定しています。講座終了後には介護に関する相談会をいたします。初めての取り組みになりますので、まずは市内8カ所で開催予定です。

地域の集りなどで開催したいとの要望があれば、お声をお掛け下さい。



内 容

日 時

平成20年9月以降(要相談)

- 椅子を使って楽しく体操
- 興味津々 経絡ストレッチ
- 個別相談会(保健・介護・福祉等に関する相談)

参 加 費

無 料

対象者

申込方法・申込先

おおむね65歳以上の市民 1講座 20名程度

お電話または直接窓口にてお申込み下さい
(申し訳ありませんが団体でお申込み下さい)
右ページ下記参照



チャレンジ!ジュニアボランティア2008

夏休み期間を利用して、小中学生が普段の学校生活では学べないことにチャレンジする事業、チャレンジ!ジュニアボランティア2008を、7月30日(水)、8月1日(金)、8日(金)の3日間に渡り開催しました。

事業を実施した3日間は、視覚障害や聴覚障害を持つ人と交流し、また福祉施設でのボランティア活動や企業の社会貢献活動について学ぶなど、参加した小中学生にとってたくさんのことを行った良い機会になったのではないでしょうか?

●活動体験●

7月30日(水) ろうあ者との交流～in電源開発(株)高砂火力発電所～

8月1日(金) 音楽を通して高齢者と交流しよう

8月8日(金) 視覚障害者との交流



▲自分で作った紙ヒコーキを飛ばしました!



▲ボランティアグループ「なでしこ」と小中学生による演奏

参加者の感想

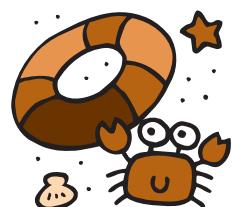
- 発電所は暑かったけど、屋上から見学できてとてもおもしろかった。
- 耳の不自由な人は大変だなあと思った。手話をいっぱい覚えていてすごいなと思った。
- 紙ヒコーキはあまり飛ばなかつたけど楽しかった。また参加したい。

夏休みボランティア体験教室



7月26日から8月7日までの期間に「夏休みボランティア体験教室」を開催し、高校生14名の参加がありました。

1日目は、高砂市レクリエーション協会の片山秀昭氏を講師に迎え、ボランティア活動のマナーとキャップハンディ体験で介助方法を学び、2日目は、特別養護老人ホームでの活動と、「脳トレに挑戦!」と題して、要約筆記活動の体験をしました。



参加者の感想

- ボランティア活動は、一生懸命に取り組み、仲間と協力し、自分勝手な行動をしないことだと思う。
- アイマスクをつけてお弁当を食べた時は、何を口にしているか不安でした。目が見えたときはホッとした。
- シニア体験は、肘が曲がりにくく自分の体でないみたいでイライラした。



特
集

ボランティアセンター登録 ボランティア団体紹介

力ネカ労働組合 高砂支部

vol.22



基礎データ

☆設立年月	平成10年4月
☆会員数	14名
☆例会	不定期
☆代表者	畠中隆禎

Q グループ発足のきっかけは?

A 平成10年頃、世の中の企業等の地域貢献活動が注目されつつある中、組合組織としても何か地域貢献できるような活動はないだろうかと模索していた時、ボランティアセンターより活動で「障害児とさつま芋掘り大会」を開催した。早速、その年の秋にNPOの「てのひら」と協働で「障害児とさつま芋掘り大会」を開催したのがきっかけです。

Q どのような活動をされていますか?



A 每年、芋掘りを通じて、障害をもつ児童と触れ合う活動を行っています。昨年は活動を始めてから10年という節目であることから、障害をもつ児童の家族と組合員の家族とともに、田植えから稲刈り、収穫までを通した米作りに挑戦し、物作りの大切さを学びました。



Q 活動する中で心がけていることは何ですか?

A 組合組織の中でも、活動そのものは大切であるという理解が得られていますが、活動に一步踏み出すには戸惑いや不安を持つ人もいるようです。このような行事には家族や子どもも参加してもらえる形にし、地道に一人でも多くの方を巻き込みながら活動の輪を広げていくことに努めています。



Q みなさんに伝えたいことは?



A これまで様々な方からの温かいご支援があつて活動を継続することができました。微力ではありますが、これからもネットワークを大切にしながら活動を展開していきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

Q 今後、やつてみたいことがありますか?

A 各企業が環境に配慮した取り組みを開する中、弊社も太陽電池などの環境にやさしい製品をつくっています。その技術を活用し、例えば小学生などを対象とした「体験や実験の場」を提供するなど、触れ合いながら学ぶことで化学や環境問題などを身近に感じてもらいたいと考えています。

子育てボランティアはじめの一歩



～こんな行事がありました～



（参加者の声）
・たくさんのお子様達と過ごすこと
が、とても楽しかったです。
・手遊びや指遊び、ペーパーサー
トを教えて頂いて勉強にな
りました。
・3日間、講座を受けて新鮮な気持
ちになりました。

6月30日(月)、7月1日(火)、7月3日(木)
の3日間で「子育てボランティアはじめの一歩」
を開催しました。この講座は子育てボランティア活動の啓発を目的としています。

講座を受講した9名は第1日目に、子育て支援センターの職員から現在の子育て事情や子ども遊びについて説明を受け、子育てボランティアの活動を学びました。2日目には、子育てボランティア体験として子育て中の親子に講座で学んだ手遊びなどを披露し交流を図りました。最終日には、七夕のペーパーサート(紙人形劇)を練習し子育て支援センターを利用する親子約40名の前で実演しました。講座受講者は、子育てボランティアについて楽しく体験し、子育て事情について学べたのではないかでしょうか。



話し相手ボランティア入門教室



「話し相手ボランティア入門教室」を6月16日(月)～7月17日(木)の期間、5回コースで開催し20名が受講しました。

ボランティア活動において、高齢者や障害者、また幅広い世代の方とコミュニケーションを図るためにはどうしたら良いのか?聴き方や話し方の基本、相手を理解することや共感すること、より良い関係づくりにおけるマナー等を講師の稻松由佳氏(心理カウンセラ-)から学び、市内の施設へ活動体験に行きました。

(参加者の声)

・まず自分の心のゆとりが大切だと思いました。自分磨きをしないといけないと経験。そして無理ないこと。
・少しのことで、ちょっとした言葉掛けで話が進んだり、止まってしまう。たくさんの人と話をする大事さを実感しました。

国際交流クラブ高砂発足10周年 七夕パーティー開催

（参加者の声）
・大変にしながら今まで
がら今まで
どおり地道に続けていき
たいです。
と話されました。

代表の吉田さんは10年を振り返り、「当時、外国人の方が言葉の壁から買い物で困っているのを目にして、私たちに何かできることはないか」という想いから活動を始めました。しかし、ボランティア活動や善意の活動といつても、信用も実績もないところから始めたので、日本語教室を開くための拠点が中々見つからず、あちらこちらと探し回ったことが一番印象に残っています。今では活動への理解の輪も広がってきており、支援を求める外国人や協力者も増えてきました。微力ではありますが、私たちを必要としている人がいる限

在日外国人への日本語教室や生活支援の活動をしているボランティアグループ「国際交流クラブ高砂」が、7月5日(土)に発足10周年を記念する「七夕パーティー」を開催し、約40名の参加がありました。



生きがい対応型デイサービスセンターだより

●生きがい対応型デイサービスセンターとは…

高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。

●おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。

●利用の登録が必要です。

皆さんのお町まで
出かけていきます

曾根地区

地域出前型茶話会

健康維持を目的とした、健康体操や、レクリエーションを通して交流を図ります。

日 時：9月29日（月）

10:00～11:45

場 所：曾根公民館 2階講堂

実 費：150円

定 員：30名

9月22日（月）までにお申込みください

レッツ！

フラダンス

日 時：9月12日（金）

10:00～11:45

場 所：文化会館 1階展示集会室

内 容：フラダンスの鑑賞と体験
敬老の日のお祝いもします

実 費：250円

定 員：50名

9月9日（火）までにお申込みください

9月行事予定

1日（月）らくらく3B体操① 10:00～

らくらく3B体操② 11:00～

3日（水）日曜大工 10:00～

9日（火）囲碁ボーラー 13:00～

10日（水）絵手紙 10:00～

17日（水）うたの会② 10:00～

19日（金）誕生会 10:00～

22日（月）うたの会① 10:00～

25日（木）折り紙 10:00～

※いずれの行事も3日前までにお申込みください



～お知らせ～

今年度から、誕生会の案内送付を廃止することになりました。誕生会でのお祝いは行っておりますので、ぜひご参加ください。

問合せ・申込先

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行ないたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行なっています。

第3回 交流会

親子で遊ぼう！

「ファミサボミニミニ運動会」

スポーツの秋にちなんで、みんなで体を動かして遊びましょう！お友達を誘ってぜひご参加ください。

〈日 時〉9月27日（土）10:00～11:30

〈場 所〉高砂市文化会館 展示集会室

〈対 象〉依頼会員、提供会員、両方会員、

　　ファミリーサポートセンターに関心のある方

〈定 員〉30組 〈締め切り〉9月25日（木）

第4回 入会説明会

～子育て中にちょっと子どもの送迎や預かりをお願いしたいことはありませんか？この説明会で登録できますので、ぜひご参加ください。～

〈日 時〉10月18日（土）10:00～11:30

〈場 所〉福祉保健センター 3階 会議室1

〈対 象〉高砂市内在住・在勤の方で、おおむね生後6ヶ月から 小学校6年生までのお子さんがおられる方

〈託 児〉定員10名（託児場所：福祉保健センター 教養室）

〈締め切り〉10月16日（木）

第2回交流会
(7/7 阿弥陀公民館)
の様子です



第2回 提供・両方会員養成講座

～子どもが好きな方、子育て経験のある方、子育て支援やボランティアに関心のある方、ぜひ力を貸してください！（可能な時間で活動できます。）～

提供・両方会員になって、子育て中の方のサポート（子どもの送迎・預かり）をしませんか？
この3日間の養成講座を受講後、会員登録していただけます。（1講座から受講できます。）

日 時	内 容
10/27 (月)	13:30～14:15 ファミリーサポートセンターとは
	14:20～15:05 子どもの心と身体の発達
	15:10～15:55 子どもの生活と遊び
10/28 (火)	10:00～11:30 緊急時の対策と応急処置
	9:30～10:15 子どもの安全と病気
10/31 (金)	10:20～11:20 提供会員として活動するために

〈場 所〉福祉保健センター 3階 会議室1

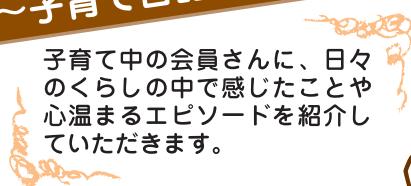
〈対 象〉高砂市内在住の方

〈定 員〉30名

〈託 児〉定員10名（対象：1歳6ヶ月以上の子ども）

～子育て日記②～

子育て中の会員さんに、日々の暮らしの中で感じたことや心温まるエピソードを紹介していただきます。



Y・Aさん（伊保）



ゆっくり、ゆったりの子育てが私の理想です。しかし現実は一日がバタバタとあっという間に過ぎてしまい、夜になると「今日一日何をしていたのかなあ」と考える日々です。

そんな中、子どもと一緒に道端の草花や虫に足を止めたり、空を見上げたり、絵本との出会いがあつたり、子どもが生まれるまで気づかなかつたことをたくさん気づかせてくれる、大切な「ゆつたりとした時間」を子どもと共有していると思いました。

子どもに手がかかるのは、幼い今のうちだけかもしれません。子どもが大きくなれば、きっと私の時間がたっぷりと持てるでしょう。今日一日のバタバタ忙しいのは、私にとって幸せなことだと思います。

申し込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031



まちの子育てひろば に遊びにきませんか

子育て中の親子が気軽に来れる「まちの子育てひろば」が、お近くの公民館で開催されています。同じ子育て中の人とおしゃべりしたり、子ども同士で遊んだり、みんなで楽しく過ごすことができます。事前予約は不要です。気軽にのぞいてみてください。

取材 メモ

場 所：高砂公民館 集会室
実施団体：みつば



みつば（子育てサポーター）が主催する「まちの子育てひろば」を取材してきました。31組の親子と7名のスタッフで会場は超満員でした。今日は七夕の工作です。「家族の協力で笹を人数分用意することができました。」とスタッフ。「自分の子どもの頃を思い出しました。」と笑顔のお母さんたちは、子どもと一緒に笹かざりを作っていました。



みつばのスタッフです。
とにかく楽しいひろばです♪

☆今後の予定☆

日 時：毎月第1水曜日
10:00～12:00
場 所：高砂公民館 3階
集会室
内 容：季節の工作、絵本
童謡、体操、他
その他：実費負担あり



問合せ先

高砂市社会福祉協議会
TEL 079-444-3020

定年退職後の男性を対象に

いきいきはつらつ応援講座を開催しました！

～地域社会で生きがいを持って暮らしていくきっかけになりました～



定年退職を迎えた男性が、これから社会とつながりをもち、健康や福祉など身近な課題を学びながら、仲間づくりを図ることを目的に標記講座を開催しました。

今年度は60代・70代の男性7名が参加して下記の内容に積極的に挑戦し、これからの人生をいきいきと過ごすための第1歩となりました。

回	日 時	内 容
1	6月18日(水) 13:30～15:30	元ガキ大将のこれから その1 「これからのいきいき人生に向けて」
2	6月25日(水) 10:30～12:00	元ガキ大将のこれから その2 アンチ・メタボで体力づくり!
3	7月2日(水) 13:30～15:30	元ガキ大将のこれから その3 高砂の歴史を知ろう！～高砂のまちを歩いて～
4	7月9日(水) 13:30～15:30	元ガキ大将のこれから その4 福祉を知ろう！ 最近の福祉事情と施設見学
5	7月17日(木) 10:00～14:00	元ガキ大将のこれから その5 厨房に入ろう！～調理実習と親睦会～



《感想》
施設の中身を具体的に見せてもらい、また説明を聞いて大変参考になった。自分の問題として改めて受け止めた。

▲福祉を知ろう！最近の福祉事情と施設見学(7月9日)

大切な人（奥さま、ご友人）を招待して試食し、大好評でした。

厨房に入ろう！～調理実習と親睦会～
(7月17日)



伊保

◆ 伊保東部部会「ふれあいのつどい」

7月6日は、七夕まつりの集いで夢と希望を綴った短冊の発表に会場は大爆笑、その後、日本舞踊の披露を楽しみました。

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

7月8日は、かわいいいちびまるこちゃんのストラップをつくり、男性陣はカラオケを楽しみました。

◆ 伊保南部部会「いきいきサロン」



△6月29日は、東京音頭を全員で合唱し、お茶の後の輪投げ大会では、賞品として成功した数のあめ玉をもらいました。

◆ 中島部会「ふれあいの集い」

7月12日は、▷ 笹に七夕まつりの短冊と飾り物を飾り付けた後、簡単な計算で頭の体操を楽しみました。



◆ 梅井部会「梅の井サロン」



△7月7日は、昔話をしながら楽しく笹飾りをした後、有志の合唱に手拍子をして楽しいひとときを過ごしました。

◆ 古沼部会「タンポポ」

7月1日は、七夕まつりを行い、野菜を供え短冊に願いを書いた後、スイカをおいしくいただきました。

◆ 三の島部会「ふれあい会」

7月12日は、子ども会と保護者を招待して、七夕飾りを作り、歌をうたって交流のひとときを過ごしました。

米田

◆ 米田町「総会・研修会」

6月15日は、福祉推進委員会の総会の後、市高年・障害福祉課課長より高齢者福祉サービスについての説明を聞きました。

◆ 米田新部会「ひよこの家」

6月のひよこの家は、お茶を飲みながらおしゃべりして楽しい時間をすごしました。

◆ 古新部会「ふれあい食事会」

7月9日は、▷ 地蔵盆にお供えする千羽鶴を折り、昼食にお寿司をおいしくいただきました。



◆ 島部会「いきいきサロン」

7月11日は、笑いあり涙ありの藤山寛美のビデオをみて、あっという間に時間が過ぎました。

◆ 米田団地部会「いきいきサロン」

7月6日は上方漫才のビデオ、7月13日は綾小路きみまろのビデオを鑑賞し、思いきり笑って楽しく過ごしました。

◆ 美保里部会「ぎんなんの会」



△7月27日は、食事をしながらおしんのビデオを鑑賞した後、歌にあわせた体操を楽しみました。

◆ 中島三丁目部会「いきいきサロン」

7月19日は、▷ 夏祭りに参加し、盆踊りと迫力ある和太鼓演奏で夏の夕暮れのひとときをにぎやかに過ごしました。





地域での福祉活動を紹介します

小地域福祉活動の紹介

—6月～7月の行事紹介—

荒井

◆ 東本町部会「カラオケ練習会」

6月11日・25日は、元気よくカラオケの練習に励みました。

◆ 御旅部会「高齢者の集い」

7月11日は、警察署署員より、防犯の心得・対策等について、大変わかりやすく有意義な話を聞きました。

◆ 小松原部会「いきいきサロン」



△6月21日は、パラソル輪投げと手指体操でレクリエーションを楽しみ、昼食として手作りの冷麺とわらび餅をいただきました。

◆ 緑丘部会「いきいきサロン」

6月も定例のおしゃべり会や書道教室に加え、6月23日は、ワイワイガヤガヤしながら七夕かざりを作った後、昼食をおいしくいただきました。

曾根

◆ 曽根町「総会」

6月28日は、福祉推進委員会の総会の後、社協事務局次長より、地域福祉推進計画の説明と福祉委員の役割についての話を聞きました。

北浜町

◆ 北浜町「総会・研修会」

6月28日は、△近大姫路大学において総会と研修会を行い、小中綾子教授による講義と学内の見学会は、わかりやすく有意義でした。



中筋

◆ 中筋西部会「ぬくもりの会」

7月14日は、100回記念行事として、レストランでの食事会を行い、おいしい洋食をお腹いっぱい食べて、元気いっぱいになりました。

◆ 中筋1丁目部会「ふれあいサロン」

6月14日は、△ターゲットボーリングでハッスルして高得点をマーク、映画鑑賞の後食事をとり、楽しいひとときを過ごしました。



阿弥陀

◆ 西下台部会「やすらぎ会」

7月22日は、思い思いの願い事を短冊に書いて七夕まつりをし、童謡を合唱して楽しいひとときを過ごしました。

◆ 魚橋南部会「いこいサロン」

7月12日は、あみだくじや手話の勉強をしたり、おしゃべりをして楽しく過ごしました。

◆ 魚橋北部会「ふれあいサロン」

△6月26日は、茶話会で日頃あったことなどの話に花を咲かせ、最後に全員で大合唱して盛り上がりました。

◆ 魚橋山ノ端部会「いきいきサロンはな」

7月14日は、七夕まつりの飾りができた後、七夕さまの歌詞の『さ』を抜いて歌って大笑いしました。

加古川健康福祉事務所からのお願い

出産時のさい帯（へその緒）や胎盤の血液（さい帯血）には、赤血球、白血球、血小板などを作り出す細胞がたくさん含まれています。

このため、さい帯血は、白血病などの血液の病気や、生まれつき免疫や代謝がうまく機能しない病気の治療（さい帯血移植）に用いられています。

県内には、NPO法人「兵庫さい帯血バンク」（西宮市）があり、兵庫医科大学、医療機関、ボランティア等が協力して、さい帯血の採取、搬送、検査・保存等を行っています。また、加古川健康福祉事務所（保健所）では、さい帯血移植をPRする立場から、NPO法人「兵庫さい帯血バンク」の活動を応援しています。

さい帯血搬送ボランティアにご協力をお願いします



高砂市内の医療機関で採取されたさい帯血を搬送するため、ボランティア（3人）の方が当番を決めて待機しています。そして、連絡があれば、医療機関でさい帯血を受け取り、クーラーボックスに入れて、午前中に「兵庫さい帯血バンク」に届くよう、電車等を利用して搬送しています。



ご承知のとおり、出産は予定日よりも早くなったり遅れたりしますので、搬送日も予定どおりにはなりません。それでも、ボランティアの方は搬送に備えています。これが大きな負担となっています。

「兵庫さい帯血バンク」では、ボランティアの負担軽減と、安定した搬送体制を確保するため、現在のボランティアと一緒にになって、当番制でさい帯血の搬送にご協力頂ける方（有償ボランティア）を地元、高砂市内で募集しています。

高砂市内で行われている「いのちを救う貴重な活動」が絶えることのないよう、そして、ボランティアの灯が消えることのないよう、1人でも多くの方に、「兵庫さい帯血バンク」へのご支援、ご協力をお願いします。



ボランティアに関する問い合わせ先

高砂市ボランティアセンター

T E L : 442-4047 F A X : 443-0505
E-mail : tast4047@takasago-syakyo.or.jp



▲さい帯血バンクのボランティアと
愛育病院 中林医師（右から2番目）

兵庫さい帯血バンクに関する問い合わせ先

NPO法人「兵庫さい帯血バンク」事務局

T E L : 0798-45-6777
所 在 地：西宮市武庫川町1番1号（兵庫医科大学2号館南）
受付期間：月～金 午前10時～午後5時まで

加古川健康福祉事務所 薬務・生活衛生課

TEL:079-422-0005
TEL:079-422-0184



善意銀行寄附狀況

～あたたかい善意をありがとうございました～

2008.7.1~7.31



【高砂町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
榎原雅代	300,000	亡母上田すゑの様の供養として ハーモニー園へ100,000円・サンリットひまわり園へ100,000円 福祉のために100,000円
玉野俊行	2,000	福祉のために
益田修	1,000	福祉のために

【荒井町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
荒井小学校	23,061	善意の日の募金として

【伊保町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名（伊保崎）	5,000	福祉のために※郵送

【曾根町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
公文式天川教室	380	7月分電話使用預り分を福祉のために

【米田町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名	15,000	7月分 福祉のために
匿名	10,000	7月分 福祉のために
匿名	10,000	7月分 福祉のために

【阿弥陀町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
鹿島中学校	4,136	アルミ缶収益金として

【北浜町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名	12,000	福祉のために
匿名	50,000	亡父の供養として
北浜小学校福祉委員会	13,706	善意の日の募金として

【その他】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
治 夫	5,000	福祉のために ※郵送
いきいきはつらつ応援講座受講生一同	8	材料費の残金を福祉のために



～ありがとうございました～



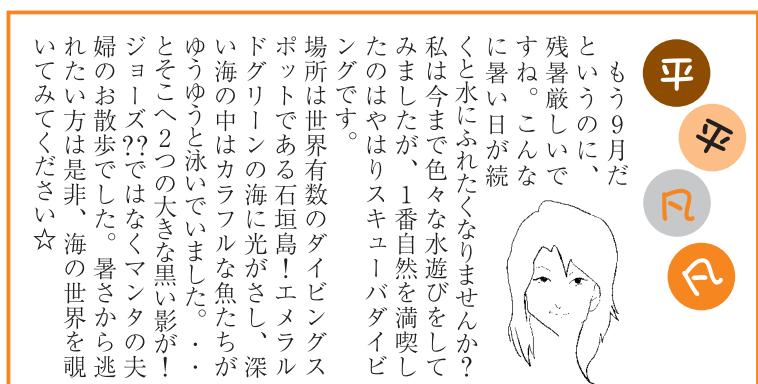
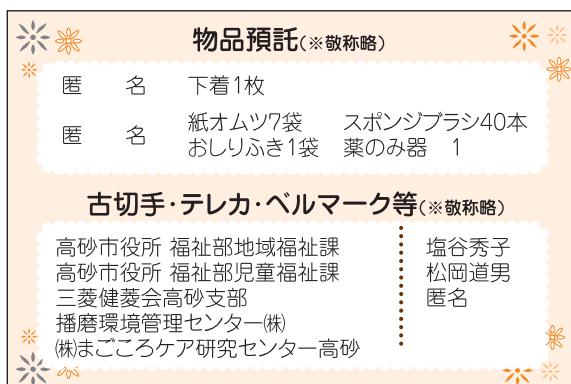
▲荒井小学校



▲鹿島中学校



◆北派小学校级补委员会





~家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、共感し合える仲間と交流しませんか~

高砂市支えあう介護者の会 「すずらんの会」

日 時：9月24日(水)13:30～15:00
場 所：福祉保健センター1階 健康教育室
内 容：わいわいがやがや話合い

申込み・問合せ先

高砂市保健センター
☎443-3936

介護者のつどい

在宅で介護をされている方はもちろん、介護に関心のある方、気軽にご参加ください。

日 時：9月19日(金)13:30～15:00
場 所：福祉保健センター3階 集会室
テーマ：頑張り過ぎない介護
内 容：笑顔とコミュニケーション
講 師：三遊亭 楽団治氏
※詳細は4ページをご覧ください。

申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター
☎443-3723

敬老マッサージ治療のお知らせ

針灸マッサージ師の有志が集まつたボランティアグループ「あけぼの」が、9月の敬老月間にマッサージ治療奉仕を行います。肩こり、腰痛、その他の体の痛みのある方は遠慮なくお申込みください。

日 時：9月26日(金)9:30～12:00
※お一人30分程度です。
場 所：福祉保健センター3階 集会室
対 象：65歳以上の方 先着20名

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎442-4047 FAX443-0505
E-mail tast4047@takasago-syakyo.or.jp



朗読ボランティア養成講座

~目の不自由な方に、あなたの声でひとつでも多くの情報を届けてみませんか~

期 間：【入門コース】3回コース
9月10日(水)～9月24日(水)
【初級コース】10回コース
10月1日(水)～12月17日(水)
※毎週水曜日
時 間：9:00～12:00
場 所：福祉保健センター2階 視聴覚障害者室
参加費：1,000円
(入門コースのみの方は300円)
対 象：ボランティア活動や朗読に関心のある方 15名

要約筆記ボランティア養成講座(入門編)

~要 約 筆 記 で 脳 ト し を !
難聴者のサポーターになりませんか? ~

期 間：9月11日(木)～10月9日(木)
10:00～12:00(全5回/木曜)
※上記の入門編の終了後、初級編を受講することができます。
場 所：福祉保健センター3階 会議室1、他
参加費：500円
対 象：ボランティア活動や要約筆記に関心のある方 15名

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎442-4047 FAX443-0505
E-mail tast4047@takasago-syakyo.or.jp

